

湯梨浜中学校だより

『礼輪笑活(れいわしょうかつ)』

湯梨浜町立湯梨浜中学校

校長 梅津 寿文
令和元年9月10日

【『想造』が一步ずつ前へ】



9月7日、「第1回運動会」を開催しました。当日はたくさんの来賓の方々や保護者の皆さま、日頃からお世話になっている地域の方々の温かい声援をいただき、盛大な運動会となりました。

今年の生徒会スローガンは「『想造(そうぞう)』～みんなの想いをかたち～」ということで、一人一人の良さを認め合い、みんなの想いが混ざり合いながら新しい文化となっていくことを願っています。その想いのとおり、生徒たちは夏休み前から準備に入り、2学期に入ってから練習にもしっかり取り組んできて、2・3年生には昨年より「とても充実していた・おもしろかった」という声が多かった運動会となったようです。統合して最初の運動会、「想いをかたち」にすることが少しずつできてきているようで、次の文化祭に向けて新たな活動が楽しみになってきました。

しかし、振り返れば反省点も多く、練習不足で未完成のままであったり、時間配分がうまくいかなかった種目もありました。当日は県内の多くの中学校が運動会を行い、暑さのために最後の全員リレーや他の種目を中止にした学校もあったそうです。また、強風でテントが飛び、危うくけが人が出そうになった学校もありました。本校では熱中症で治療を受けた生徒もありましたが、治療後は元気に帰宅できました。この度の計画や運営、安全管理等々について再検討して来年につなげたいと思います。

当日の挨拶でもお伝えしたとおり、「地域ボランティアやPTA役員の方々に駐車場の整理や案内、テントの設営等」大変お世話になりました。ありがとうございました。



【教職員の1学期の振り返り(自己評価・中間評価)】

4月に開校して5ヶ月が経ちました。その間の生徒たちの学校生活や学習等のようす、教職員の取り組みの振り返りと今後の対策について、ホームページ(グーグル))に掲載していますので、ぜひともご覧ください。他には例を見ないほど職員は真剣に4月からの取り組みを振り返り、今後の解決策を考えています。始まったばかりで、なかなか思うような成果が出ていないことも多々ありますが、この短期間でも少しずつ成果が上がっていることもあります。「学校のようすがわからない」という保護者や地域の方々の声も聞こえてきますが、まずはご覧いただき、今後また参観日や懇談等でご意見をいただきたいと思います。

【明後日は『鳥取県民の日』】

9月12日は「とっとり県民の日」です。明治の廃藩置県により鳥取県ができ、明治9年に島根県に併合された後の明治14年9月12日に再び鳥取県ができました。ふるさと鳥取に関心を持ち、県民として「ふるさとを愛する心」と「自信・誇り」を育てていきましょう。